

## 次号予告

### 特集 メカニズムデザインの実践と応用

Gaudiy-Sakai 二段階オークション方式の設計について

.....坂井豊貴 (慶應義塾大学), 石川裕也・後藤卓也 ((株) Gaudiy)  
データ駆動制度設計に向けて—アルゴリズム生成データによる反実仮想予測—

.....奥村恭平 (ノースウェスタン大学), 清水亮洋 ((株) メルカリ),  
成田悠輔・矢田紘平 (イエール大学)

ワクチン配布のメカニズムデザイン.....野田俊也 (東京大学)

二種類の順位が混在するマッチング問題—中国大学入試制度の分析と改革—

.....安田洋祐・方元駒 (大阪大学)

行動メカニズム・デザインに関する概説.....川越敏司 (公立はこだて未来大学)

インスタティチューショナル・デザイン.....郡山幸雄 (École Polytechnique)

### 機関誌バックナンバーのWeb掲載について

機関誌のバックナンバーを学会ホームページに掲載していますのでご活用ください。 <https://orsj.org/corsj-backnumber>  
会員限定ページの閲覧には、ユーザー名とパスワードの入力が必要です。【ユーザー名】 [ ] 【パスワード】 [ ]

### 編集後記

●本編集後記は2021年の年末に書いております。緊急事態宣言なども解除され、日常を取り戻しつつあるのかもしれませんが、忘年会などは以前のように行われていないといった報道もあり、やはり新型コロナウイルスによる意識・行動変容は確かにあるようです。

●今号のデータ解析コンペティション特集では、大規模アンケートデータによる消費者行動に関する論文掲載と寄稿をいただきました。一部のアンケートはコロナ禍以降行われたものであり、コロナ騒動以降の生活者意識や行動の変化の一端がわかるデータでした。オンライン講義やミーティング、EC、映像コンテンツ、食事の宅配サービス、学会開催など、これまで以上に自宅からインターネットを用いてやり取りをする機会

が増えたことは、皆さんも実感されているかと思います。寒い中で移動することなくいろいろなことができる利便性の一方で、長時間のオンライン利用や人との交流がなくなったことでのさまざまな問題も出てきているのではないかと思います。空間を共有しないといういろいろと伝わらない、もしくは実感できないものも多くあるのかなと思ったりもします。

●今後もメタバースなど、新たな情報通信技術がわれわれの生活で当たり前になる時代がすぐにも来るかもしれません。しかし、ちょっと大変でも出かけて行って現場でいろいろと経験するといったリアルの社会的接触のありがたさも身に沁みている今日この頃です。

(生田目崇)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 野々部 宏司 (法政大学)

特集担当編集委員 生田目 崇 (中央大学)

委員 朝日 弓未 (東京理科大学), 伊豆永 洋一 (九州大学), 井床 利生 (IBM基礎研究所), 井家 敦 (神奈川工科大学), 鶴飼 孝盛 (防衛大学校), 梅谷 俊治 (大阪大学), 大竹 恒平 (東海大学), 加藤 怜 (公益財団法人鉄道総合技術研究所), 小林 隆史 (立正大学), 佐久間 大 (防衛大学校), 笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社), 猿渡 康文 (筑波大学), 高野 祐一 (筑波大学), 蓮池 隆 (早稲田大学), 原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム), 山本 零 (慶應義塾大学), 吉田 琢史 (株式会社東芝)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

令和4年2月号 第67巻 第2号 通巻734号

代表者 田口 東

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<https://orsj.org>

編集人 野々部 宏司

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051

・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。

・本誌への広告のお申込みは、明報社 (Tel 03-3546-1337) へ。